

## 研究課題名「脳腫瘍術後患者における転帰予測因子の検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

当院に2016年1月1日から9月30日までに当院に入院し、外科的に脳腫瘍を治療され、なおかつ理学療法を実施された方。

### 2. 研究目的・方法

目的：脳腫瘍患者に対するリハビリテーションは、脳卒中患者に対するリハビリテーションに準ずるとされているが、患者が若年であること、病態が進行性であること、さらには放射線や化学療法などの医学的治療の影響を受けることにより、その在院日数や転帰が脳卒中のそれとは大きく異なる。しかし、患者数が少ないため、脳卒中患者と比較し、脳腫瘍術後患者の転帰に関連する因子の研究報告は非常に少ない。そこで、本研究の目的は、脳腫瘍術後患者の転帰に関連する因子を検討することとする。

方法：当院に2016年1月1日から9月30日までに当院に入院し、外科的に脳腫瘍を治療され、なおかつ理学療法をされた方を対象とし、診療録より情報を収集する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、転帰と入院日、リハビリテーション開始日と終了日、退院日、脳腫瘍の部位と病理学的診断、放射線療法や化学療法の有無、同居家族人数、家屋構造に加え、リハビリテーション介入期間中に測定した意識レベル、brunnstrome stage、karnofsky performance scale、Barthel index、6分間歩行距離、筋力、感覚障害の有無、不安抑うつ尺度、高次脳機能障害の有無など。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部  
理学療法士 柴田篤志  
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地  
名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号：052-744-2687 FAX 番号：052-744-2688

e-mail: atushi773@med.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学医学部総務課 電話番号：052-744-1901

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志